

世界に羽ばたけ 鶴岡サイエンスパークの最新情報

やまがた バイオサイエンス セミナー 2025

12/11 木
13:30~16:00

参加
無料

鶴岡サイエンスパークでは、慶應義塾大学先端生命科学研究所(慶大先端生命研)の研究シーズをもとにバイオスタートアップ企業が次々と創出され、地域イノベーションの連鎖が起きています。併せて県内企業との産学官連携体制も構築され、事業化へ向けた様々な共同研究の成果が生まれています。本セミナーでは、サイエンスパーク発のスタートアップ企業の活動や県内企業との共同研究成果を紹介し新たな研究開発事業の創出を目指します

会場

鶴岡メタボロームキャンパス
レクチャーホール

鶴岡市先端研究産業支援センター
(鶴岡市覚岸寺水上 246-2)



地図 QR コード
レクチャーホール

定員

会場 60名 / オンライン 100名

主催 公益財団法人庄内地域産業振興センター

共催 慶應義塾大学先端生命科学研究所 公益財団法人やまがた産業支援機構

後援 山形県・鶴岡市・(株)山形銀行・(株)荘内銀行・(株)きらやか銀行・鶴岡信用金庫・(株)日本政策金融公庫

問合せ先

(公財)庄内地域産業振興センター バイオ産業推進室 Tel 0235-29-1620

● プログラム

開会	13:30	
基調講演	13:40	鶴岡サイエンスパークの最新情報 慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長 荒川 和晴 氏
慶大先端生命研 バイオベンチャー 企業の紹介	14:10	鶴岡から世界へ「献便」から始まる健康のおすそわけ メタジェンセラピューティクス(株)つるおか献便ルーム長 石沢 成美 氏
バイオクラスター 形成促進事業にお ける共同研究成果 の紹介	14:30	① アユの干物を科学する 干し方と味の意外な関係 慶應義塾大学先端生命科学研究所 教授 杉本 昌弘 氏 ② 山形県産さくらんぼの長期保存技術の確立 山形酸素(株) 事業戦略企画室 課長 菊地 康司 氏 ③ メタボローム解析を活用した鶏肉加工品の開発 (株)アイオイ 代表取締役 五十嵐 忠一 氏
鶴岡ガストロノミッ クイノベーション計 画の紹介	15:20	鶴岡ガストロノミックイノベーション計画 食産業創造事業について 鶴岡ガストロノミックイノベーション計画 事業責任者 佐藤 潔 氏 (株)資生堂 みらい開発研究所 プリンシパルススペシャリスト
閉会	15:45	

● 鶴岡サイエンスパークとは

鶴岡サイエンスパークは、山形県鶴岡市において生命科学・バイオテクノロジーを核とする研究と産業を育む拠点です。2001年、慶應義塾大学先端生命科学研究所(慶大先端生命研)が鶴岡に開設されたことを契機に整備が進められ、研究成果の社会実装を担うベンチャー企業の誕生や新たな研究施設の立地などにより、全国的にも注目される地方発のバイオクラスターとして発展してきました。

中核施設である「鶴岡市先端研究産業支援センター(鶴岡メタボロームキャンパス)」には、研究ラボや共用試験機器等が整備され、現在、慶大先端生命研をはじめとする研究機関・企業で約500人が働き、科学技術を地域の力に変える拠点となっています。この地からは、メタボローム解析技術を応用し食品・医療分野で事業展開するヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株)、次世代タンパク質素材「プリユード・プロテイン™」を開発し、世界的に注目を集める Spiber(株)、がんリスク検査の(株)サリバテック、腸内環境解析の(株)メタジェンなど、多数のバイオベンチャーが誕生しました。

鶴岡サイエンスパークでは、農業・食品・医療・素材など地域資源との融合を進めながら、新産業の創出を目指す“知の拠点”づくりが続いています。

● お申込方法



参加ご希望の方は左の QR コード又は下記の Web サイトからお申込みください。

<https://www.shonai-sansin.or.jp/bios/19100/>

オンライン参加でお申込の方へは、オンラインでの参加条件、接続情報を開催日の7日前までにメールにてお知らせします

会場の定員を超える場合は、オンラインでの参加をお願いする場合があります。

【個人情報の取り扱い】

お申込みいただいた個人情報は、法令等で要求された場合を除き、第三者へ開示・提供・供託することはありません。但し、当財団が実施する類似するセミナー等の案内に使用させていただく場合があります。